

## 「防災に掛かる連携と協力に関する協定」に基づき、災害科学国際研究所において、いわき市との今年度の取り組みについての打ち合わせが行われました（2026/4/20）

テーマ：BOSAI 人材育成、FUKUSHIMA サイエンスパーク、防災に掛かる連携と協力に関する協定  
会場：災害科学国際研究所・小会議室1  
URL：<https://www.city.iwaki.lg.jp/www/genre/1445404773668/index.html>  
<https://www.ggi.tohoku.ac.jp/project/1788/>

2026（令和8）年4月20日（月）、東北大学災害科学国際研究所との「防災に掛かる連携と協力に関する協定」に基づき、いわき市職員・危機管理部（6名）の皆様と、柴山明寛准教授（災害文化アーカイブ研究分野）・齋藤玲助教（認知科学研究分野・情報科学研究科）の両名で、今年度のいわき市との取り組みについて打ち合わせが行われました。

柴山准教授より、これまでの同市との取り組みの振り返りと、今年度以降の取り組みについて、FUKUSHIMA サイエンスパーク・BOSAI 人材育成プログラムに関する資料を中心として、説明がなされました。柴山研究室の学生を交えながら、昨年度行われた同市・総合防災訓練を踏まえた、今年度行われる総合防災訓練の方針について、また BOSAI 人材育成プログラムに係るいわき市への学生インターンプログラム、並びに市民対象の BOSAI スタート講座・WS、エキスパート講座・WS の具体的な内容に関する話し合いが行われました。その後、いわき市職員の皆様と越村俊一所長との打ち合わせが行われ、今後の連携について展望されました。

今後も、当研究所では、いわき市の防災に関する取り組みへの支援を継続し、促進していきます。



いわき市職員の皆様との打ち合わせの様子

文責：柴山明寛（災害文化アーカイブ研究分野） 齋藤玲（認知科学研究分野）